



コンサート ア・ラ・カルト Vol.36

2024年
9月11日(水) 18:30開演 (18:00開場)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

全席自由：2,000円
未就学児の入場はご遠慮ください。

1 クラリネットとピアノ
福田紗永 (クラリネット)、野口夏菜 (ピアノ)
R. シューマン：幻想小曲集 Op.73

2 ファゴットとピアノ
中山優希 (ファゴット)、中村節 (ピアノ・作曲)
中村節：ファゴット・ソナタ【世界初演】

3 デュオ ミスコラーレ
松山美津穂、伊井夕雛 (ピアノ)
N. カプースチン：シンフォニエッタ Op.49 より IV. ロンド

4 Charme
朽名杏樹 (チェロ)、朽名恭子 (ピアノ)
J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第3番より I. Prelude 他
S. ラフマニノフ：チェロ・ソナタト短調 Op.19 III. Andante

5 Piace
川村優子 (ヴァイオリン)、吉井あかね (ピアノ)
H. ヴィエニャフスキ：レジェンド Op. 17
H. ヴィエニャフスキ：スケルツォ・タランテラ Op.16

6 Mozart Flute Quartet
星野奈菜美 (フルート)、中村真帆 (ヴァイオリン)
柿田朱美 (ヴィオラ)、加藤志麻 (チェロ)
W.A. モーツァルト：フルート四重奏曲第一番 二長調 K285

7 Iberisbrass
山本康平・小坂井遥菜 (トランペット)、吉松隼 (ホルン)
松下沙樹 (トロンボーン)、水野はるか (チューバ)
J. クーツィール：金管五重奏曲 Op.65

8 Clarinet Ensemble Salut
工藤雄司・小栗静華・マゾン優貴葉・福田紗永 (クラリネット)
伊藤美樹 (バスクラリネット)
J.S. バッハ (森田一浩 編曲)：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 二短調 BWV.1004 より シャコンヌ

9 サクソフォンカルテット
植田藍子 (ソプラノサクソフォン)、河合佑里奈 (アルトサクソフォン)
袴田美帆 (テナーサクソフォン)、磯貝充希 (バリトンサクソフォン)
M. ラヴェル：3つの歌
T. エスケッシュ：タンゴ・ヴィルトオーズ

【チケット取り扱い】

愛知県芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430

ドルチェ楽器名古屋店 ☎050-5807-3564

【制作・お問合せ】 福田音楽事務所

TEL:090-8338-0613

E-mail:fuku5208@gmail.com

チケットお申込みご予約はこちらからも

福田音楽事務所



公式 LINE

Profile

コンサート・ア・ラ・カルト vol.36

クラリネットとピアノ 福田紗永(クラリネット)

名古屋音楽大学卒業。大学在学中、同大学主催、オーディション選抜による第36回定期演奏会、室内楽・アンサンブルのタペXVcに出演。2015年ドルチェ楽器デビューコンサートに出演。第17回岐阜市新進演奏家コンサートに出演。大垣音楽クラブ会員。Classical music group Fleurs(フルール)、楽団ありき、Clarinet Ensemble Salut(サリュウ)各メンバー。これまでにクラリネットを朝田文子、管楽アンサンブルを井上京の各氏に師事。

野口夏菜(ピアノ)

滋賀出身。小学1年生よりピアノを始める。愛知県立芸術大学卒業。名古屋音楽大学大学院修了。第18回長江杯国際音楽コンクール第3位。第33回遊覧ピアノコンクールにて招待演奏として出演。Roland社の電子楽器 Aerophone mini AE-01のプロモーションビデオに電子ピアノで出演。学内選抜等により藤井隆、上野真、ジョン・リル、コンスタンティン・シェルバコフ各氏の公開レッスンを受講。これまでに稲留真直、船橋美穂、加藤美緒子の各氏に師事。現在、関西及び東海地方を中心に活動中。愛知メンセルホール伴奏者。

ファゴットとピアノ

中山優希(ファゴット)

愛知県岡崎市出身。名古屋音楽大学音楽学部音楽学科管楽コース卒業。同大学院音楽研究科修了。第15回及び第16回大学院定期演奏会、大学院修了演奏会、幸田町若い芽のコンサート、岡崎新人演奏会等に出演。第7回岐阜県国際音楽コンクール管楽部門一般第11位。第19回万里の長城杯国際音楽コンクール審査員特別賞。第22回JLA音楽コンクール管楽部門第3位(1位無し)。第2回名古屋国際音楽コンクール管楽部門第1位及びグランドプリ。2020年、名古屋にてソロリサイタルを開催。これまでに、ファゴットを北川陽子、前田信吉、大津敦の各氏に師事。名古屋アカデミックウインドス団員。ジュニアオーケストラ浜松特別指導員。

中村節(ピアノ・作曲)

名古屋音楽大学作曲コース卒業。同大学院作曲学科修了。在学中より数々のコンクールに入賞し、2015年には台湾においてマリナーオーケストラと「Rhapsody in Blue」を共演。クラシカルな楽曲による器楽、声楽の伴奏はもとより、タンゴバンド、和楽器との共演など様々な音楽の形態、ジャンルにとらわれない演奏活動を行っている。第7回大阪ピアノコンクール、愛知県尾東音楽コンクール共に第1位。第23回日本クラシック音楽コンクールピアノ一般部門第4位。第24回JLA音楽コンクール部門第3位。第2回ウィットゲンシュタイン記念左手のピアノ国際コンクール作曲部門入選。現在、東京福祉大学非常勤講師。名古屋混声合唱団、女声コーラス「青」、名古屋二期会ピアニスト。瑞穂文化小劇場主催「瑞穂コペレタ」作曲・伴奏。

デュオ ミスカラーレ

伊井夕穂(ピアノ・Secondo)

愛知県東郷町出身。3歳よりピアノを始め、愛知県立明和高等学校音楽科を経て、愛知県芸術大学音楽学部ピアノコースを卒業。これまでに伊井光子、杉浦日出夫、永野美佐子、米川幸奈、北住淳の各氏に師事。第15回ショパン国際ピアノコンクール IN ASIA アジア大会入選。第27回日本クラシックコンクール全国大会入選。第45回ピアノコンペティション選抜中級A全国大会ベスト14賞。現在は後進の育成にあたりながら、愛知県を中心に演奏活動を行っている。

松山美津穂(ピアノ・Primo)

愛知県新城市出身。4歳よりピアノを始め、愛知県立明和高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノコースを卒業。これまでに井辺有美、大塚裕加里、本田聖嗣、杉浦日出夫、廣澤純子、永野美佐子、米川幸奈、内本久美の各氏に師事。第14回大阪国際コンクールピアノ部門 Age-H部門アプニール賞。日本クラシックコンクールピアノ部門高校女子の部4位。ジュニアオリエントコンサート in 愛知2007、JOCシティコンサートin 三河2011に出演。現在は愛知県を中心にソロ、伴奏問わず多方面で活動している。

Charme

朽名杏樹(チェロ)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科弦管打コースチェロ科卒業。在学中、名古屋芸術大学主催室内楽のタペ、定期演奏会など、数々の演奏会に出演。卒業後、コロナ禍で卒業演奏会が中止になり、出演は実現できなかったが、翌年、大学同窓会新人演奏会に出演。2019年に、フルート、チェロ、ピアノのトリオ「LUNETTA」を結成。毎年演奏会を開催し、好評を博す。第32回岡崎音楽協会新人演奏会に出演。2020年に、チェロ、コントラバス、ピアノのトリオ「Magenta」を結成し、活動を開始。第1回日本音楽コンクール弦楽器部門大学(部)審査員奨励賞受賞。第2回同コンクール弦楽器部門大学の部審査員奨励賞、アンサンブル部門一般の部審査員特別賞受賞。第37回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール弦楽器部門大学の部第5位入賞。同コンクール入賞者コンサートに出演。第29回日本クラシック音楽コンクール全国大会出場。第11回岐阜国際音楽コンクール弦楽器部門一般の部第2位。現在、名古屋芸術大学音楽領域実技指導員。ソロ、室内楽など、関東や東海を中心に活躍。後進の指導にも力を入れている。2023年に遠征。現在パリ、エコール・ノルマル音楽院に在学中。チェロをHenri Demarquette氏に、室内楽を Julien Gernay、Paul Montag、Christine Marchaisの各氏に師事。

朽名恭子(ピアノ)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。同大学研究生修了。同大学院音楽研究科修士課程首席修了。同大学の定期演奏会、卒業演奏会、室内楽のタペ、研究生修了演奏会、大学院特別演奏会、大学院修了演奏会等多数出演。在学中、同大学オーケストラとラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を、コレギウム・アカデミカとラヴのピアノ協奏曲長調を共演。パリ・エコール・ノルマル音楽院ディプロマ取得。中部日本交響楽団とシューマンのピアノ協奏曲短調、ベートヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を共演。セントラル愛知交響楽団とブラームのピアノ協奏曲短調、ショスタコーヴィチのピアノ協奏曲第2番を共演。名古屋フィルハーモニー交響楽団とラヴェルのピアノ協奏曲長調を共演。第4回大阪国際音楽コンクールピアノ・デュオ部門第2位。第6回同コンクールピアノ部門一般の部アプニール賞。故ハリーナ・ツェルニー・スプアンスカ、ボト・レヘル、ディーナ・ヨッフェ、エリック・ハイドリック、ジャン・ポール・フルワアールの各氏に師事。現在、ピアノ・ソロ、室内楽の他に、器楽、声楽、合唱の伴奏など幅広い分野で活躍。また後進の指導にも力を注ぎ、数々の教育者賞を受賞。名古屋芸術大学及び大学院実技補助員。名古屋芸術大学クラリネット音楽教室専攻コース講師。名古屋音楽学校講師。日本演奏連盟会員。

Piace

川村優子(ヴァイオリン)

名古屋出身。名古屋音楽大学に特待生として入学。Philharmoniker Wien Nagoyaとソリストとしてメンデルスゾーン、ヴァイオリン協奏曲を共演。これまでに、ヴァイオリンを荒川芳子、藤ノ井愛、加藤純木の各氏に師事。ジャン・アール・ガルゴツィ、ヤノ・シュ・シェルメツィク、ジシフト・ヴェジータ、ジュール・ベルグの各氏のマスタークラスを受講。現在は、東海地方を中心に全国でコンサート、イベントでの演奏活動を行う他、後進の指導にも力を入れている。2024年春、イタリア・トブレ市主催ソロコンサートにてヨーロッパデビュー。日本とトブレ市を繋ぐ架け橋となる感動的な演奏であったと好評を得る。また同年春、初リサイタルを開催し、好評を博す。

吉井あかね(ピアノ)

ピアノを安田香氏に師事。伴奏法を榑洋子氏に師事。イタリアオペラにおける表現をG.マッソーリ、P.ロガ、A.ビエルフレデリニ各氏に師事。2003年イタリア、ボンテデーラ市音楽祭では音楽監督O.テッレニ氏に才能を認められラヴェルピアノリストとして参加。2009年～2012年ティッレニアで行われた演奏会にイタリアオペラの本拠をとり上げた演奏を高く評価され毎年出演。2018年、カタニア、メトロポリタ劇場にてオペラ「Tosca」のラヴェルピアノリストを務めた。近年ではイタリア、コシカ島等ヨーロッパでのコンサートやオペラ伴奏の他、上海、韓国、韓国海洋博・国際庭園博での演奏など、国内外に於いて伴奏者としての活動の場を広げている。今春、イタリアでの演奏では各地で芸術的スキルと優れた解釈力をもって言葉の壁を越えた交流の一役を担ったと評された。

Mozart Flute Quartet

星野奈葉美(フルート)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科卒業。大学からゴールデンプラズ賞を受賞。これまでに磯貝俊幸、上野博樹、高木直喜、前田綾子の各氏に師事。ニース夏期国際音楽アカデミーに参加し、ディプロマを取得。フィリップ・ベルトルド氏の推薦によりNice Classic Liveに出演。スタークラシックアカデミア第2期生オーディションに合格。愛知室内オーケストラと尾高尚志フルート協奏曲Op.30bを共演。第8回岐阜国際音楽コンクールフルート部門一般第1位。第22回「万里の長城杯」国際音楽コンクール管楽部門一般第2位。第33回名古屋演奏家育成塾コンサート奨励賞。第18回日本フルートコンヴェンションアンサンブル部門二重奏で金賞を受賞。株式会社メニコンと契約しHITOMI ホールアーティストに就任。

中村真帆(ヴァイオリン)

愛知県立明和高等学校音楽科を卒業。愛知県立芸術大学音楽学部、同大学研究生を卒業。2013年木野雅之ミュージックセミナーマスタークラスコンクール奨励賞を受賞し受賞者コンサートに出演。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第3位。プラハ音楽アカデミーを受賞しヴァイオリンコンサートに出演。F.オコステーニ、V.ウシュナイダーのマスタークラスを受講。ヴィオラスペア2017名古屋に出演。第26回リッナーレ室内楽セミナーを受賞。これまでに澤田幸江、神戸潤子、桐山建志、植村太郎の各氏に、室内楽を天野武子、百武由紀、花崎真、植村太郎、松本和将の各氏に師事。現在東海地方を中心に演奏活動を行う一方、本山を拠点に音楽教室spaceを立ち上げ後進の指導にもあたる。音楽教室space <https://space-motyama.com/>

柿本朱美(ヴァイオリン)

愛知県豊橋市出身。3歳よりヴァイオリンを始め14歳でヴァイオリンに転向。愛知県立明和高等学校音楽科、同志社女子大学文学部音楽学専攻演奏専攻専攻。京都国際学生音楽フェスティバルに参加。第19回長江杯国際音楽コンクール一般の部入賞。第17回大阪国際音楽コンクール入賞。岡崎音楽協会新人演奏会に出演。岡崎音楽協会会員。これまでにヴァイオリンを伊東かおり・市川絵理子、ヴァイオリンを市川絵理子・柳生厚彦・石橋直子・須田洋子の各氏に師事。現在、クワラ楽器にて講師を務め、愛知・関西を中心にオーケストラや室内楽など様々な演奏活動を行う。セントラル愛知交響楽団員。

加藤志麻(チェロ)

12歳よりチェロを始める。愛知県立芸術大学音楽学部を首席で卒業。桑原賞受賞。愛知県立芸術大学内での選抜により「室内楽のタペ」、「愛知県立芸術大学音楽学部 第46回定期演奏会」卒業演奏会など出演多数。2014年度青山財団、山田貞夫音楽財団奨励賞。第37回読売中部新人演奏会に出演。2015年度ドイツ国立ケルン音楽舞踊大学アーン校に1年間交換留学。留学の際に兼松信子基金より奨学金を受給。平成29年度中村桃子賞受賞。愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程 一般専攻 弦楽器領域を経て、ドイツ国立ケルン音楽舞踊大学Solo-Masterを最重点で卒業。令和4年 第1回一般専攻法 後藤欣之輔、美智子 世の中に入貢する人を育てる会「展覧会」演奏会 GOTOアート助成より助成金を受給。愛知県立芸術大学非常勤講師。これまでにチェロを林良一、三原由美子、高木俊彰、河野文昭、花崎薫、ハンス・クリスティアン・シュヴァイクナーの各氏に師事。

Iberisbrass

山本康平(トランペット)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科弦管打コースを首席で卒業。同大学院音楽研究科器楽専攻(管楽器)を修了。金管奏法を加藤博司、トランペットを近藤万里子、星順治の各氏に師事。ハンス・ベーター・シュエ、ヨウコ・ハルヤンエ、リック・オービエ、各氏のマスタークラスを受講。大学在学中、室内楽により室内楽のタペ、卒業演奏会に出演。第39回読売中部新人演奏会、第29回岡崎新人演奏会、第17回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。2016年岐阜国際音楽コンクールにて文化人特別賞受賞。山田貞夫音楽財団奨励賞。これまでに名古屋フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラに出演。幸田町文化協会アウトリーチ環境橋音楽会に参加し、児玉真一、花田和加子、各氏の研修を受講。オーディションに合格し、幸田町内の小学校でアウトリーチ(地域交流プログラム)を行った。

小坂井滙葉(トランペット)

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科弦管打コーストランペット専攻卒業。同大学研究生修了。2017年 桜花学園高等学校吹奏楽部 第51回定期演奏会にてソリストを務める。トランペットを宮ノ下佳彦氏、星順治各氏に師事。室内楽を星順治氏に師事。

吉松肇(ホルン)

名古屋芸術大学弦管打バンドディレクターコース卒業。同大学研究生課程、大学院音楽研究科器楽専攻修士課程修了。ホルンを野々口義典氏に師事。在学時に、ポフダン・セベスティック氏の公開マスタークラスを受講。現在はオーケストラや吹奏楽等のエキストラ活動の他、部活動のパートレッスン等、後進の指導もしている。

松下沙樹(トロンボーン)

名古屋芸術大学弦管打コース卒業。在学中、学内選考により第44回、45回定期演奏会、室内楽のタペ2020、2021、2022、第50回卒業演奏会に出演。卒業後には、同大学音楽同窓会 第42回新人演奏会、2023年ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。トロンボーンを香川慎二氏に、室内楽を香川慎二氏、坂本敦氏、柏田良典氏に師事。現在、フリーランスのトロンボーン奏者として活動する傍ら後進の指導にあたる。安城市交響楽団トレーナー。

水野はるか(テューバ)

名古屋芸術大学芸術学部芸術学科音楽領域弦管打コース卒業。テューバを柏田良典氏に師事。大学在学中、学内選抜を経て、第44、45、46回定期演奏会、室内楽のタペ2021、2022、2023、第51回卒業演奏会に出演。大学卒業後は同大学音楽同窓会第43回新人演奏会、第36回岡崎音楽協会新人演奏会、第46回読売中部新人演奏会に出演。2022年岐阜国際音楽コンクール専門大学音楽会管楽部門第3位を受賞。2023年度山田貞夫音楽財団奨励賞。

Clarinet Ensemble Salut

工藤雄司(クラリネット)

岐阜県瑞浪市出身。名古屋芸術大学卒業。同大学研究生修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院の音楽演奏過程を修了。2009年、2012年、2023年にリサイタルを開催し好評を博す。現在、三重県白子高等学校文化教養(吹奏楽)コース、名古屋音楽学校クラリネット講師。岐阜県立中央商業高等学校吹奏楽部非常勤講師。関市部活動指導員。クラリネット協会・名古屋、Iberisbrass、Clarinet Ensemble Salut、Ensemble「Komorebi」、かるクラウインド・オーケストラの各メンバー。YouTubeにて、クラリネットのエチュードの録音と趣味の動画を更新中！<https://youtube.com/c/YujiKUDOOfficialChannel>

小葉静華(クラリネット)

大垣市立東中学校吹奏楽部に在籍してクラリネットを始め、岐阜県立岐阜商業高等学校、名古屋芸術大学音楽学部卒業。同大学研究生修了。同大学の室内楽のタペに出演。平成23年度大垣市音楽祭新人演奏会出演。第41回TIAA全日本クラシック音楽コンサート室内楽部門入選。第9回クラリネットアンサンブルコンクール一般部門第3位。これまでにクラリネットを栗川恵美、竹内雅一の各氏に師事。朝日大学体育会吹奏楽部コーチ。岐阜県立岐阜商業高等学校吹奏楽部非常勤講師。岐阜県立池田高等学校吹奏楽部非常勤講師。南大学附属小学校リコーダー講師。

マゾン直貴葉(クラリネット)

愛知県日進市出身。名古屋音楽大学卒業。同大学主催の定期演奏会、めいおん新春コンサートに出演。フランスのムンド・音楽院、ヴェルサイユ音楽院の最高課程を修了し、2019年拂田、第18回「長江杯」国際音楽コンクール管楽器部門一般の部A第1位。同国駐大阪総領事賞受賞。エビナールコンクールexcellence部門で、審査員の賞賛すき満場一致の一等賞を受賞。これまでにクラリネットを岡林敬和、原田綾子、朝田文子、Olivier Pierre-Vergnaud、Philippe Cuperの各氏に師事。BRASS BAUM、リブテック音楽教室講師。

福田紗永(クラリネット)

名古屋音楽大学卒業。大学在学中、同大学主催、オーディション選抜による第36回定期演奏会、室内楽・アンサンブルのタペXVcに出演。第17回岐阜市新進演奏家コンサートに出演。これまでにクラリネットを朝田文子、管楽アンサンブルを井上京の各氏に師事。

伊藤美樹(バスクラリネット)

名古屋芸術大学卒業。同研究生修了。在学中、卒業演奏会など多数出演。中部読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会(東京)に出演。岐阜国際コンクール第1位、岐阜県知事賞を受賞。横浜国際コンクール第4位。ピカルテ国際クラリネットコンクール第3位。2013年に渡仏しオルセー音楽院を審査員満場一致の称号付きの成績でDEMを取得し、2015年に帰国。セントラル愛知交響楽団、オルセー音楽院オーケストラ他多数と協奏曲のソリストとして共演。クラリネットを瀬戸和夫、品川政治、Sylvie HUÉ、バスクラリネットを Philippe-Olivier Devauxに師事。現在、演奏活動や後進の指導に力を入れている。

サクソフォンカルテット

植田藍子(ソプラノサクソフォン)

大阪芸術大学演奏学科卒業後、ソプラノサクソフォン専門奏者として活動。2013年に大阪阿倍野区民センター小ホールにて、初のソプラノサクソフォンリサイタルを開催。以来ソプラノサクソフォンとピアノのリサイタルやコンサートが続いている。2017年に1stアルバム「FANTASIA ~Soprano Saxophone Album~」を発売。2010年より6年間ニ・ペル音楽コンヴェンションに在籍。2020年から活動拠点を生まれの大阪から愛知に移し演奏活動拡大中。これまでに岩田瑞和子、前田昌宏、山本恭平(FI)、神田寛明(FI)の各氏に師事。現在、ヤマハ音楽教室講師。ソプラノサクソフォンカルテットメンバー。

河合佑里奈(アルトサクソフォン)

愛知県出身。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。大学卒業後、室内楽し研鑽を積む。ソロ、アンサンブルで数々の演奏会に出演。現在フリーのサクソフォン奏者としてソロ、室内楽、吹奏楽や、東海地区のオーケストラのエキストラとして幅広く活動する他、コンクールの審査員、講師として後進の指導にあたる。堀江裕介、雲井雅人、田中晴人の各氏に師事。ラーニングサンプル「Della」Saxのメンバー、堀江裕介氏主宰のHYMM CHOIRメンバー、サクセスとピアノのトリオTRINITYメンバーとして活動。

袴田美帆(テナーサクソフォン)

8年間のバリ生活を経て、2023年秋、故郷の愛知県一宮市に帰国。学校や企業での講演・演奏や、親子コンサート、コラボレーションコンサートの企画を中心に「音楽と社会をつなぐサクソフォニスト」として国際的に活動中。パリ国立高等音楽院サクソフォン科、室内楽海外研修に即興科修了。第4回アルプスサクソフォン国際コンクールファイナリスト、令和3年度文化庁新進芸術家海外研修生。2024年2月帰国記念リサイタル「サクソフォンで織りなす、パリと一宮」を開催。繊細リ文化で栄えた一宮市の魅力を、ジャンルを越えた音楽・アートを通して世界に発信している。

磯貝充希(バリトサクソフォン)

碧南市出身。名古屋音楽大学卒業後、渡仏。ヴェルサイユ音楽院最高課程を優秀賞で卒業。第1回ディルトンソロコンクール国際コンクール、レオポルトドブナー国際コンクール第1位。ザルツブルグ・モーツァルト国際室内楽コンクール in Tokyo 2018 第2位。2022年NHK-FMリサイタル「パシフィック」に出演。現在は愛知県を拠点に、様々なコンサートへの出演をはじめ、新作施設や学校への訪問演奏なども行っている。また、現代音楽作品の作曲の奏法研究も積極的に取り組み、俳優出演にも多く携わる。2024年2月に愛知県立芸術大学芸術講座の講師を務める。Impetus saxophone ensemble、音楽クラコ座各メンバー。